

公共交通を利用して通学されている 高校生・大学生・専門学生

保護者のみなさん **通学アンケート** への
ご協力ありがとうございました

通学アンケート結果と市の交通政策に寄せられた声を市政に届けます



9月17日、3人の日本共産党札幌市議が報告しました

YouTubeでも視聴できます

日本共産党札幌市議団 通学アンケート



で検索

値上げと減便で利用者減少 悪循環たちきる市の役割発揮を

代表質問でさとう綾市議が提案



第3回定例会の代表質問で、通学アンケートに寄せられた、「学生の定期代は上げないで」「札幌市の通学費助成の補助割合や対象範囲を広げて」との声を突き付け、若い世代の利用促進など、市民が住み続けられる公共交通政策の実現を迫りました。

さっぽろ市政だより

通学アンケート結果報告
(2026年11月発行)



日本共産党
札幌市議団

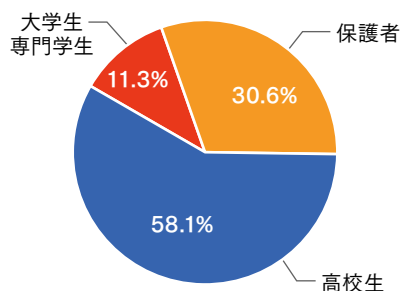
便数
たりない

学校前に
止まるバスない

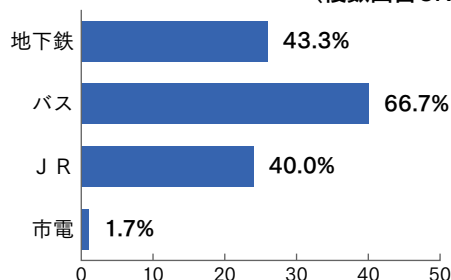
値上げは
やめて!

通学アンケートの集計結果、寄せられた市民の声

① 当てはまるものを選んでください



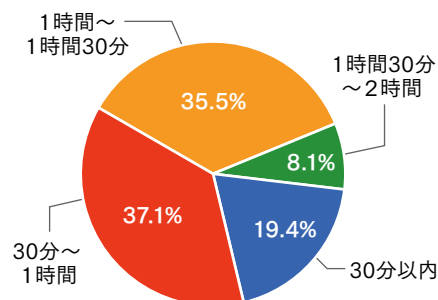
② 使用している公共交通機関はなんですか？
(複数回答OK)



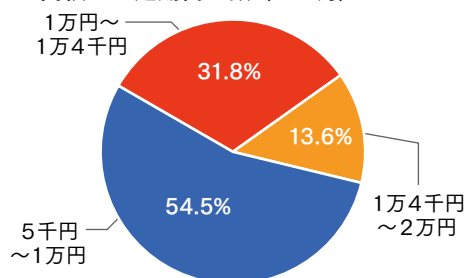
自由記載欄のご意見

- 本数少ない、毎日のことなので困る
- 学校前に止まるバスがない
- 減便に値上げ、不安しかありません
- 高校無償化とはいえ、お弁当、部活、修学旅行、制服やタブレット購入など予想以上にかかる。負担を減らして
- 高校卒業後に大学を考えているが、奨学金の返済思うと悩みます
- 対象外とされている札幌から石狩管内以外の高校に通学している生徒も定期代補助の対象にしてほしい

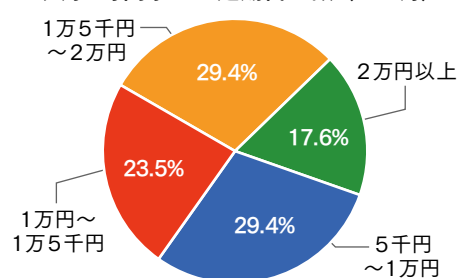
③ 通学時間（自宅から学校まで）



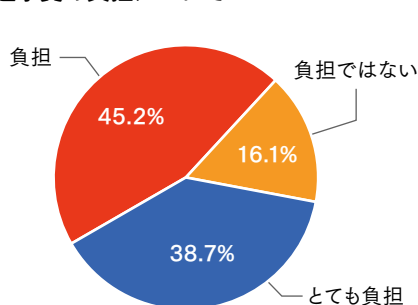
④ 【高校生・保護者】
高校生の定期代金額（1か月）



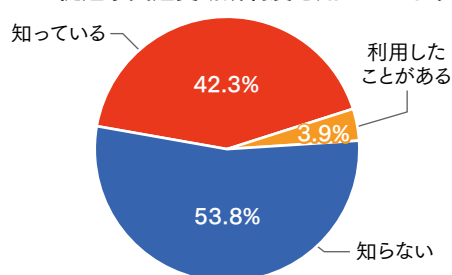
⑤ 【大学生・専門学生・保護者】
大学・専門学生の定期代金額（1か月）



⑥ 通学費の負担について



⑦ 【高校生・保護者】札幌市高等学校等
生徒通学交通費助成制度を知っていますか



日本共産党札幌市議団のホームページからご意見ご要望をお寄せください。



2018年まで1日約1万便以上あった路線バスは、2026年には6500便台に激減。移り住んだがバス便がなくなり引っ越しを考えているなど、通勤・通学への影響は深刻です。日本共産党は市民の移動権を保障する公共交通をめざします。

札幌市高等学校等 生徒通学交通費 助成とは

対象は、札幌市内に住む高校生等で、バス、地下鉄、JR、市電等を利用して、石狩管内の高校等に通学する生徒。1か月の定期券代が基準額（14,000円）を超える額の半額を助成します。公立・私立は問いません。（市HPより）